

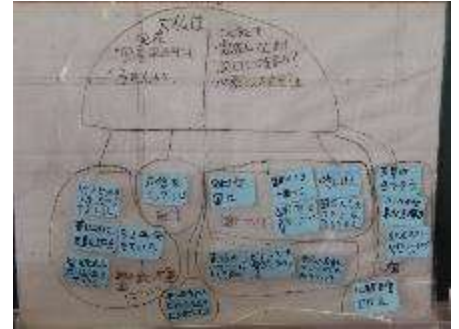
学力向上に効果のある取組事例

宇佐市立天津小学校

②思考力・判断力・表現力等の育成。

①思考ツールの活用

- ・ 情報を整理する場面や考えを広げたりまとめたりする場面などで思考ツールを積極的に活用する。
- ・ 思考ツールの種類やその使い方を教室に掲示する。
- ・ グループで考えをまとめるときに活用する思考ツールを児童自身に選択させる。(高学年)



②ipadの有効活用

- ・ 授業の中でipadを積極的に使い、操作や機能に慣れさせる。
- ・ 自分の考えを持つ場面、グループや全体で交流する場面などでipadを有効活用する。
- ・ ロイノートを使い在宅(欠席)児童への情報提供や授業動画の配信や宿題のやり取りを行う。



学力向上に効果のある取組事例

宇佐市立天津小学校

②思考力・判断力・表現力等の育成。

③学びの振り返り

○1時間の授業後、学習活動の区切り、単元の終わりなどに視点を与えて「振り返り」をさせ、学びを実感させる。

- ・学びのプロセスや成果を振り返る。
- ・これまでの学習や生活経験と関連付ける。
- ・次回の学びにつなげる。

○教師は、子どもの「振り返りレベル」を3段階で示し、定着状況や表現力の向上を見ることで、自身の授業改善の振り返りにもつなげる。

振り返りの視点

◆学びの振り返りについて、子ども一人ひとりに意識を促す。

◆授業の振り返りについて、教師が振り返りを行う。

振り返りの視点

① 学びのプロセス
 学習活動の振り返り
 ・振り返りを通して、学びのプロセスを振り返る。
 ・振り返りを通して、学びの成果を振り返る。
 ・振り返りを通して、学びの過程を振り返る。
 ・振り返りを通して、学びの振り返りを行う。

② これまでの学習
 学習活動の振り返り
 ・振り返りを通して、これまでの学習や生活経験を振り返る。
 ・振り返りを通して、これまでの学習や生活経験を振り返る。

③ 次回の学びへの
 振り返り
 ・振り返りを通して、次回の学びにつなげる。
 ・振り返りを通して、次回の学びにつなげる。

振り返りのレベル

レベル1 学習内容について正確に理解している。学びの振り返りだけでなく、授業の振り返りも行う。振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。

レベル2 授業について、振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。

レベル3 振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。振り返りを通して、自身の学びや生活経験を振り返る。

④授業実践の交流

・学期に2～3回を目安に、教員の「授業チェック週間」を設定し、各自が項目に沿って振り返りを行う。

(授業チェックシート→)

・授業チェック週間の後などに、小グループに分かれて各自の日常的な授業実践(板書、思考ツールの活用例、ipadの活用例、ホワイトボードや付箋などの学習ツールの活用例など)を紹介し合い、授業改善に役立てる。

項目	6学期()						できた数 (○の数)	総数	達成率
	算数	国語	社会	家庭科	外国語	外国語			
1 授業時(なぜ-何のため、どうしたら-できるか、Aか、それとBか、など)で、児童が定着したくなる課題であったか。	-	-	○	○	-	-	2	2	100%
2 1人で考える時間、考えが詰った児童への支援ができたか。	○	○	○	○	○	○	6	6	100%
3 授業活動の中で、児童は自分の考えを述べながら語り合っていたか。これによって自分の考えを深めたり、他者の考えを深めたりすることができたか。	○	○	○	○	○	○	5	5	100%
4 話し合い活動を活発化するために、グループワークの工夫や学習ツール(ホワイトボードや付箋カラム、付箋、思考ツールなど)の活用ができたか。	x	○	○	○	○	○	4	5	80%
5 課題に挑戦したまあとになっていたか。	-	-	○	○	-	-	2	2	100%
6 授業を毎週、児童にその時間の学びの振り返りさせることができたか。	○	x	○	○	○	○	4	5	80%

使った学習ツールやグループワークの技法
 ・ホワイトボード ・実物投影机 ・クラゲチャート ・KJ法 ・ウェビング

よかった点・反省点
 ・ホワイトボードの効果的な使い方を試行錯誤することができた。
 ・ふりかえりする時間を確保することができた。
 ・授業によって、準備の時間が減ることができた。



授業チェック週間に作成される授業チェックシートの例

別添資料

3年担任 ()

項目	日にち	6月21日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	できた数 (○の数)	総数	達成率
	教科	国語	道徳	国語	総合	算数			
1	疑問形（なぜ～なのか。どうしたら～できるか。Aか、それともBか。など）で、児童が追究したくなる課題であったか。	○	○	○	○	○	5	5	100%
2	一人で考える時間に、考えが持てない児童への支援ができたか。	○	○	○	○	○	5	5	100%
3	対話活動の場で、児童はお互いの考えを比べながら練り合いをしたり、これまでの自分の考えを振り返って加筆修正したりすることができていたか。	×	○	×	○	○	3	5	60%
4	話し合い活動を活性化するために、グループワークの工夫や学習ツール（ホワイトボードや書画カメラ、付箋、思考ツールなど）の活用ができたか。	×	○	○	×	×	2	5	40%
5	課題に対応したまともになっていたか。	○	○	×	×	○	3	5	60%
6	視点を与え、児童にその時間の学びの振り返りをさせることができたか。	×	○	○	○	○	4	5	80%
使った学習ツールやグループワークの技法 6/22 道徳 クラゲチャート 6/23 国語 ロイロ・提出箱									
よかった点・反省点 ○道徳ではクラゲチャートを用いて、理由を考えさせることができた。理由の中で1つにしばれなかった。 ○国語では発表会をロイロノートの提出箱用いと発表がスムーズで、わかりやすくてできた。4年生の図工の発表（youtuber風にする動画撮影）を真似したい。									

6年担任 ()

項目	日にち	6月21日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	できた数 (○の数)	総数	達成率
	教科	算数	国語	社会	家庭科	外国語			
1	疑問形（なぜ～なのか。どうしたら～できるか。Aか、それともBか。など）で、児童が追究したくなる課題であったか。	—	—	○	○	—	2	2	100%
2	一人で考える時間に、考えが持てない児童への支援ができたか。	○	○	○	○	○	5	5	100%
3	対話活動の場で、児童はお互いの考えを比べながら練り合いをしたり、これまでの自分の考えを振り返って加筆修正したりすることができていたか。	○	○	○	○	○	5	5	100%
4	話し合い活動を活性化するために、グループワークの工夫や学習ツール（ホワイトボードや書画カメラ、付箋、思考ツールなど）の活用ができたか。	×	○	○	○	○	4	5	80%
5	課題に対応したまともになっていたか。	—	—	○	○	—	2	2	100%
6	視点を与え、児童にその時間の学びの振り返りをさせることができたか。	○	×	○	○	○	4	5	80%
使った学習ツールやグループワークの技法 ・ホワイトボード ・実物投影機 ・クラゲチャート ・KJ法 ・ウェビング									
よかった点・反省点 ・ロイロノートの効果的な使い方を試行錯誤することができた。 ・ふりかえりをする時間を確保することができた。 ・授業によって、準備の時間に差ができてしまった。									